

第7回松本市西部地域公共交通協議会の開催結果について

1 日時

平成21年5月27日（水）
13時00分～14時00分

2 場所

松本市役所 大会議室

3 出席者

松本市政策部長 中澤会長、信州大学 高瀬副会長、長野運輸支局 千村委員、松本警察署 西澤委員（代理熊谷）、東日本旅客鉄道(株)長野支社 溝井委員（代理宮入）、交通政策課 三村委員（代理岡沢）、松本建設事務所 米山委員、松本電鉄 惣洞委員、タクシー協議会 伊藤委員、島内地区町会連合会 河野委員、新村地区町会連合会 吉澤委員（代理山田）、和田地区町会連合会 北野委員、神林地区町会連合会 村上委員、今井地区町会連合会 梶原委員、芳川地区町会連合会 窪田委員、笹賀地区町会連合会 太田委員、梓川地区町会連合会副会長 塩原委員、松本市建設部長 丸山委員（代理丸山建設課長）
欠席 松本国道出張所 三木委員、島立地区町会連合会 百瀬委員、中信地区校長会 唐澤委員、松本地方事務所 竹淵委員

4 会議事項

- ア 第6回開催結果について（原案どおり承認）
- イ 平成20年度収支決算報告について（原案どおり承認）
- ウ コミュニティバス実証運行について（原案どおり承認）
- エ 住民意見交換会開催について（原案どおり承認）

5 会議で出された主な意見等

項目	意見等
コミュニティバス実証運行について	○乗継場所が増えているが、乗継料金等に反映されていない。 乗継者のデータを取って、それが多ければ次回から反映させるべきである。 ⇒もともとの運賃を安価に設定した。また、100円パスの利用者が大部分を占めると推測されるので、今回は設定していない。 ○今井の改善センターまでルートを延ばしてもらいたい。 ⇒ルートについては、松電の路線バスがまつもと空港～上今井を走っているの、それとの競合は避けるような形で、交通空白地帯に対応した。 ○実証運行について、前回の試験運行を基に設定されている。前

回は運行が終わった後に地元住民と話し合う場が欲しかった。コミュニティバスのルートが長いのは良くないとされている。よりシンプルにするために、住民と意見交換会を行うことが重要。

⇒前回、試験運行後に意見交換会は行わなかったが、パブリックコメントを実施し、その中でいただいた意見を反映させた。エリアが広いので、朝夕は通勤通学対応で路線を短くし、昼は長くし、買い物等に対応ということで路線の設定をした。

住民との意見交換の中で、事業者を交え、自己評価をしながらコンパクトになるよう検討したい。